

報道発表

令和3年9月21日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和3年8月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年8月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比11.9%の減少となった。また、輸入は「果実」などが減少したものの、「鉄鋼」、「航空機類」などが増加したことから、同3.0%の増加となった。

その結果、差引額は979億円（同17.8%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,465億円	▲11.9%	486億円	+3.0%	979億円	▲17.8%
	6ヶ月ぶりの減少		4ヶ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	39億円	+204.8%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	24億円	+94.7%	
		(2) その他の化学製品	21億円	+50.9%			(2) 航空機類	5億円	全増	
		(3) 金属鉱及びくず	9億円	+48.1%			(3) 自動車	426億円	+1.1%	
	減少品目	(1) 自動車	1,362億円	▲13.5%		減少品目	(1) 果実	0億円	▲95.0%	
		(2) 船舶類	—	全減			(2) 荷役機械	—	全減	
		(3) 非金属鉱物製品	0億円	▲89.1%			(3) 魚介類及び同調製品	3億円	▲33.2%	
	地域別動向		北米、大洋州が減少、西欧は増加			地域別動向	西欧、アフリカが増加、中南米は減少			

（参考）ドルレートは、109.89円（前年同月比3.5%、3.70円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。